

～グループ経営のIT戦略強化と自社経営強化を担う～  
第Ⅴ期 **グループCIO交流会議**

## 目的

- 1.グループ企業における経営とITの融合戦略を見据えたIT戦略推進責任者として、グループCIOが果たすべき役割の理解を深めます。
- 2.グループ経営のもとでITサービス主体の戦略子会社として、経営力強化のための様々な課題について討議いたします。
- 3.異なる業種のグループCIOの方々、ならびに有識者との人材ネットワーク形成の場を提供し、共通の問題意識を有するメンバー間の意見交流を促進いたします。

## 参加対象

IT戦略子会社における経営者、役員

## 定員

30名

## 会期

2010年5月～2010年12月(期間中5回開催)

## 会場

日本能率協会研修室

## 運営委員長・コーディネータのご紹介



**中島 洋**

株式会社MM総研 取締役所長  
全国ソフトウェア協同組合連合会会長

**【略歴】**

東京大学大学院修士修了。日本経済新聞で産業部記者、日経BP社で「日経コンピュータ」「日経パソコン」を担当後、日本経済新聞編集委員。97年～02年慶応義塾大学教授。全国ソフトウェア協同組合連合会会長。社団法人企業情報化協会理事。

## 開催のご案内

大手ユーザ企業の多くでは、情報部門を分社化させ情報戦略会社として自立・運営させる傾向にあります。分社化の理由としてはいくつかの背景が考えられますが、ITが企業活動遂行上の有力な手段であり、IT化による業績向上や競争力強化はもとより企業価値の向上とグループ企業の結束を緊密なものとするのが、その根底にあると考えられています。

IT戦略子会社では、親会社において検討される情報化戦略を受けて情報システムの有効性評価や最適な情報

システム投資の提案と構築・運用が求められるなど、重要な責務を負っています。

小会ではこうしたIT戦略子会社の経営者を『グループCIO』と位置付けました。

グループCIOは、IT戦略の企画立案責任者であるCIOを補佐し、グループ経営のビジョン・ミッション・ストラテジーをITで示せる能力と、全社横断的なコミュニケーション能力を要求されています。同時に、自社の経営責任とともにグループのIT投資への適切な判断など極めてミッションクリティカルな任務を担っています。

こうした状況を踏まえ、小会では経営とIT戦略の融合を担うグループCIOの方々を組織化し、直面する経営課題と解決のための情報提供や国内リーディングカンパニーによる事例紹介など、グループCIOの方々が一同に会し研究とディベートを行う場の設置を目的とした「グループCIO交流会議」を開催いたします。

趣意書ご高覧のうえ、ご参加についてよろしくご検討賜りたく、お願い申し上げます。

### 基本時間配分 ※基本時間 14時00分～18時30分を基本といたします。

時間	内容	時間	内容
14:00	ご集合・メンバー紹介	15:40～16:40	講演(2)
14:00～14:20	コーディネータ課題提起	16:40～16:50	質疑応答・ディスカッション
14:20～15:20	講演(1)	16:50～17:00	コーディネーターまとめ
15:20～15:30	質疑応答・ディスカッション	17:00～18:30	情報交流会(懇親パーティー)

## 平成22年度「第5期 グループCIO交流会議」運営委員会委員

### 委員長

中島 洋 株式会社MM総研 取締役所長 全国ソフトウェア協同組合連合会 会長

### 委員

中塚 正人 株式会社IHエスクープ 常務取締役	石川 肇 鉄道情報システム株式会社 専務取締役
永野 修治 ITエンジニアリング株式会社 代表取締役社長	松沢 邦夫 株式会社テブコシステムズ 代表取締役副社長
山口 浩一 味の素システムテクノ株式会社 取締役	竹原 秀雄 電気事業連合会 情報通信部長
池島 晃 NECソフト株式会社 情報システム部長	石内 勝 T&D情報システム株式会社 取締役
平岡 俊輔 関電システムソリューションズ株式会社 常務取締役	岩田隆太郎 東北インフォメーション・システムズ株式会社 専務取締役
石井 順 株式会社JR西日本ITソリューションズ 代表取締役社長	小堀 常義 日揮情報システム株式会社 取締役
丸尾 健司 株式会社ジェーエムエーシステムズ 代表取締役社長	小関 明 ニッセイ情報テクノロジー株式会社 執行役員
石田 勝美 全日空システム企画株式会社 取締役	鳥野 芳巳 三井造船システム技研株式会社 代表取締役社長
小松原 健 株式会社中央コンピュータシステム 代表取締役専務	正田 康晴 横河ソリューションズ株式会社 代表取締役社長
音内 修 株式会社ジェーエムエーシステムズ 取締役	

以上(順不同・敬称略)  
2010年3月8日現在  
2010年3月8日現在



## 第1回 5月28日(金) グリーンITの取り組み

情報システムにおける消費電力抑制や温室効果ガス排出抑制の面から、自然環境に優しいIT活用の推進について省エネ対策やデータセンター利用を含めたグリーンITの取り組みについて研究します。

事例研究 (1)

「小田急電鉄における  
データセンターの活用と省エネ構想」 (仮題)

講師：小田急電鉄株式会社

経営政策本部 IT推進部長 工藤 純也 氏

事例研究 (2)

「製造業におけるグリーンITへの挑戦」

講師：小島プレス工業株式会社

技術企画部 参事 兼子 邦彦 氏

## 第2回 6月23日(水) クラウドコンピューティングを中心とした最新技術トレンド

クラウドコンピューティングによる資源を持たない経営システムのあり方は、従来の情報システムパラダイムを大きく革新させるものと期待されています。その一方で、情報システム子会社業務も大きな変革が予想されます。

事例研究 (1)

「協和発酵キリンにおける  
情報システム改革とクラウドの取り組み」

講師：協和発酵キリン株式会社

情報システム部長 中山 嘉之 氏

事例研究 (2)

「情報システム子会社における  
クラウドコンピューティングの取り組み」

講師：株式会社JTB情報システム

取締役副社長 北上 真一 氏

## 第3回 9月(日程調整中) 現地交流会議：IT津梁パークを中心としたデータセンター視察

グループCIO交流会議では、地方展開する情報システム戦略企業を現地に訪問し、地域に密着したIT企業の活動状況やIDCの現状について研究します。

テーマ：データセンターの視察と事業継続計画 (BPO) の仕組み、BPOの有効性

訪問先：沖縄県IT津梁パーク (うるま市) 他

## 第4回 10月7日(木) ビジネス環境の変革とIT人材マネジメント

人材は最重要経営資源であり、経営基盤の強化に不可欠であることは間違いありません。ビジネスの変革とともにIT人材として求められる役割が広範かつ高度な内容に急変しつつある中、効果的な育成方法をさぐります。

事例研究 (1)

「ヘッドウォータースにおけるビジネス感覚  
を持ったエンジニアの育成」

講師：株式会社ヘッドウォータース

代表取締役 篠田 庸介 氏

事例研究 (2)

「クラウド時代の要員育成・PMのあり方」  
(仮題)

講師：トーマツイノベーション株式会社

経営コンサルティング部シニアマネジャー 安達 裕哉 氏

## 第5回 12月17日(金) 企業のグローバル展開と情報システムの対応・役割

まさに激化するグローバル経済のもと、海外へと市場を展開する企業の情報システム面からの経営支援のあり方と、2015年の導入が予定される国際会計基準 (IFRS) とITの対応について解説します。

事例研究 (1)

「国際会計基準の導入と情報システムの対応」

講師：株式会社野村総合研究所

上席システムコンサルタント 梅屋 真一郎 氏

事例研究 (2)

「当社のグローバル展開に対応する  
情報システム革新のあり方」

講師：カシオ計算機株式会社

執行役員 業務開発部長 矢澤 篤志 氏